



**ROTARY.
MAKING A
DIFFERENCE**

吹田西ロータリークラブ

ウィークリー Rotary 2017-2018



■創立 1980.6.12

事務所 ☎564-0051 吹田市豊津町9番40号 カリーノ江坂1階
☎(06) 6338-0832 FAX (06) 6338-0020
URL <http://www.suita-west-rc.org>

例会場 新大阪江坂東急REIホテル
☎564-0051 吹田市豊津町9番6号 ☎(06) 6338-0109

例会日 毎月曜日 18:00~19:00

役員 会長：荻田倫也 幹事：西村元秀 会報委員長：高木久美子

4つのテスト

- 真実かどうか
- みんなに公平か
- 好意と友情を深めるか
- みんなのためになるかどうか

第1678回 例会 平成29年12月4日

卓話

米山記念奨学会について 荻本委員長
米山奨学生卓話
イザラ ナディア ミサコ ザレハさん

今週の歌

君が代
奉仕の理想

先週内容

会長挨拶

荻田会長



本日は、2 回目のアルコールありの例会です。いいお酒を皆様がお持ちくださっています。是非、お楽しみください。

今、清水良寛会員が写真を取っていただきましたが、先日、清水会員から 2 台あるデジタルカメラのうち 1 台が壊れたとの報告を受けました。やはり、1 台は予備が必要なこと、さらには残った方のカメラは、画素数が少なく、性能が劣るとのこと、買わなければならなくなりました。

結果は、バッテリーを修理することで買わずにすんだのですが、皆さん、今、デジタルカメラのお値段がいくらくらいかご存知ですか。1 万円くらい・・・？

いえいえ、そんなものではありません。多くの方がスマホを利用して写真をお取りになるため価格競争

も減ったのでしょうか。それなりのものは 3 万円以上します。

皆さんからいただいた会費から買わなければならないので、変なものも買えないし、と思っていたのですが、今回は修理ですんだというお話です。それでは、皆さん、上を向いてください。そして、小声で結構ですから、「ロータリーは楽しい」と 3 度言ってみてください。ありがとうございました。

心に残る言葉、箴言、格言

神は細部に宿る God is in the details.

素晴らしい芸術作品や良い仕事は細かいところまできちんと仕上げている、こだわったディテールこそが作品の本質を決定する。何事も細部まで心を込めて行わなければならない。

幹事報告

西村幹事

1. 仲社會員の米寿のお祝いをします。
2. 本日例会後に理事会がありますので、理事・役員の方はお集まりください。
3. 2018年国際ロータリー年次大会(トロント大会)の案内を回覧します。
4. ロータリー財団月間(11月)ポリオ啓発ポスターが地区より届きました。部数に限りがありますが必要な方はお持ち帰り下さい。

疾病予防と治療月間

第1679回 例会予告 平成29年12月11日

卓話 年次総会

同好会報告

ゴルフ同好会 橋本(芳)会員



先日11月22日に第2回荻田会長杯ゴルフコンペが六甲国際ゴルフ倶楽部 東コースにて開催されました。参加人数は23名 内夫人は2名でした。

優勝は 瀬川 昇 会員
 準優勝は 本田 智教 会員
 第3位は 橋本 幸治 会員
 表彰式・懇親会はゴルフ同好会忘年会として大阪市内のお店 炭味屋にて開催しました。参加者は19名でした。
 次回予定は 来年4月11日に 小野東洋ゴルフ倶楽部にて予定です。

ニコニコ箱 坂口S A A

- 仲社会員 11月8日88回目の誕生日を、11月24日には54回目の結婚記念日を無事に迎えることができました。
- 瀧川会員 久しぶりのゴルフで優勝いたしました。
- 荻田会長 仲社パスト会長米寿おめでとうございます。本日のアルコール例会をお楽しみください。
- 瀬川会員 荻田会長杯ゴルフコンペにて優勝させていただきました。
- 小林会員 海外出張から無事帰国
- 宮川会員 家内の誕生日祝いの御礼
- 尾家会員 連続欠席のお詫び
- 坂本会員 昨日無事に大阪マラソン完走する事ができました。5時間40分で
- 郷上会員 阿部さん、堀さん、仁科さん、大変ご迷惑をお掛けしました。バンカーこわい!

本日のニコニコ箱 41,000円
 累計のニコニコ箱 682,000円
 ニコニコB 11,000円
 累計のニコニコB 24,500円



仲社会員 米寿のお祝い

出席報告 出席委員会 村井副委員長

- 会員数 50名 ●出席会員数 42名
- 来客 0名 ●本日の出席率91.30%
- 10月30日の出席率(メーキャップ含む) 100%

お誕生日のお祝い 12月

会員	
昭和28年12月 3日	本田会員
昭和12年12月10日	尾家会員
昭和35年12月17日	木田会員
昭和33年12月26日	近藤会員
	以上4名
会員夫人	
12月18日	澤井会員夫人
12月22日	佐藤会員夫人
12月29日	梶山会員夫人
	以上3名

ロータリー財団委員会 阿部委員長

木下会員より特別寄付を頂きました。ご協力ありがとうございました。

親睦活動委員会 橋本(芳)委員長

12月18日 18時より新大阪江坂東急REIホテルにてクリスマス家族会を開催します。元宝塚の「花城マリア」さん、「夢輝のあ」さんをお迎えし、非日常なひとときを楽しんで頂きます。揃ってご出席ください。

ロータリー財団月間

阿部委員長



11月は「ロータリー財団月間」です。ロータリー財団を取り上げたテーマで、例会を行う事が推奨されています。

ロータリー財団とは、正式名称は「国際ロータリーのロータリー財団」です。非営利目的で、ロータリアンをはじめ、より良い世界を築こうというビジョンを共有する、財団支援者の自発的な寄付のみによって支えられています。国際ロータリーの目的を推進するための単独の信託機関として、全資金を維持、投資、管理、運営しています。

ロータリー財団の歴史、1917年、6人目の国際ロータリー会長アーチクランフが「基金を作り、世界的規模で慈善・教育・その他社会奉仕の分野で何か良い事をしよう」とアトランタ国際大会で提案しました。この基金が発展し、1928年ロータリー財団と名づけられ、国際ロータリーから独立した別機関となりました。

2660地区 財団補助金クラブ申請実績、全てのクラブが補助金申請を毎年されているわけではない中で、吹田西ロータリークラブでは毎年申請実績を出しています。例会出席率100%もそうですが、クラブ一員として大変誇らしいことです。また、奉仕について理想を語ることも大事ですが、実践することと継続することの大切さを、クラブの諸先輩方より学ばせていただいております。

年次寄付は、奉仕活動を実践する補助金の原資です。ロータリー財団へのご寄付をお願いいたします。

炉辺談話報告

発表 社会奉仕
(国際奉仕橋本(芳)委員長
佐藤委員長)

国際奉仕・社会奉仕担当の炉辺談話が11月17日(金)に江坂の手打ちうどんのお店 紅葉庵にて行いました。

総勢19名のメンバーが集まっていただきました。炉辺談話は短時間での話し合いになる為国際奉仕活動、社会奉仕活動、両方の共通のテーマである地区補助金について話し合いました。

我々両委員長は司会及び記録として担当して、受付を親睦活動委員会にお願いしました。

そして、参加メンバーの方はA, B, C, Dと4つの班に分かれていただきました。

一応、古参、中堅、新人と振り分けました。

A班には瀧川会員、荻田会長、西村幹事、木田会員の4名

B班には家村会員、本田会員、高木会員、瀬川会員の4名

C班には井伊会員、榎原会員、木下会員、橋本幸治会員の4名

D班には梶山会員、小林会員、村井会員、水谷会員、坂本一成会員の5名

班ごとに話し合ってもらい、最後に発表していただきました。新人の方々は地区補助金の事が解らないので地区財団委員会に出向して頂いています、瀬川会員に少し地区補助金についてレクチャーしていただきました。ありがとうございます。

地区補助金や財団について色々解らないことが事がありましたら 瀬川会員にお聞きください。

そして、今回、テーマは話しやすくするために絞りましてふたつの事柄で話し合ってもらいました。

ひとつのテーマは、地区補助金は国際奉仕に社会奉仕にどっち? として奉仕事業に地区補助金を使うことは我々のクラブには有益であるので、奉仕事業には使わなければいけないと思います。ただ、昨今地区補助金を申請し、許可してもらうには人道的要素がある奉仕事業となっています。ただ単に学校に物を贈るなどの事業には申請しても許可されません。今のところ我々のクラブは大体交互に使っています。ただ、本当にそれでいいのか話し合ってもらいたいと思います。

ふたつ目は今後の国際奉仕、社会奉仕にたいして何か意見、要望等ありましたらと、話し合ってもらい 各班にて発表していただきました。

1.2は似た内容でしたので一緒にして発表します。



A班発表者 木田会員

地区補助金は予算が枯渇するとその年度は終わりになるので、早めの申請が必要。そのためには本年度中に次年度の事業を決めるべき。社会奉仕で行くのか国際奉仕で行くのか早めに決めておくべき。長期的に思うのは交互に事業をするのも一つのやり方。

個人的にはタイのナコンパノムのクリーンウォータープロジェクトをずーと続けて、ナコンパノム県のすべての小学校に浄水器を設置したい。継続して事業を行うことは大切なことです。現在お付き合いしている、タイのナコンパノムRCとスリランカの coron センtral RCとは、どちらに対しても奉仕事業はすべきです。

B班発表者 瀬川会員

同じ事業ばかり続けて良いのか、難しい。タイに徹底的にするのも良い。

地区の委員長の宮里さんのご主人はタイ人。そのコネクションを使わせてもらってはどうか。毎年補助金は使うべき。早めに申請しないといけないので早めの準備が必要。5クラブで共同でやると大きな事業ができるかもしれない。親クラブ中心で取り組んではどうか。

C班発表者 木下基司会員

補助金をもらうのに、現状では財団に対する寄付が基準を満たしていないので、100%もらえない。

一部の寄付をしない人の為にそうなっているので、寄付金を会費と一緒に強制的に集めてはどうか。3年先の事業に影響するので、しっかり見据えて事業計画してほしい。単年度制をやめるべき。次年度はタイのナコンパノムで事業をする。

次年度会長が、理事を選考した段階で、予算を決め、事業内容に応じて、地区補助金、グローバル補助金をどのように申請していくのか、方針をきめてほしい。

D班発表者 坂本一成会員

老人ホーム等に困ってることをリサーチして、我々に何が出来るか検討する。3年後に財団から補助金が下りるならば、3年間ロータリー財団に関係するよう人事をしたほうが良い。中長期計画を立てる。クリーンウォータープロジェクトでナコンパノム全域に浄水器を設置。学校に物を寄付でなく、グループホームとかで要望を聞いてはどうか。

色々個人的意見もありましたが皆さんの奉仕に掛ける熱い思いが感じられました。ありがとうございました。今年度も社会奉仕、国際奉仕活動まだまだ続きますので沢山の方のご参加そして、ご協力をお願いします。



第三百六十二回 平成二十九年十一月二十日
 兼題 「七五三」・「初霜」及び 当季雑詠
 初霜と踏み足振る子犬かな
 ときよし まさと
 初霜や置き忘れたる竹箒
 久美子
 初霜や陽の昇り来り鳥の鳴く
 みかよ
 口切の末席に座し畏まる
 あきら
 七五三和洋装にチャイナ服
 山牛
 初霜の息吹き掛けて消ゆるほど
 今後の予定と兼題 平成二十九年十二月四日
 「師走」・「日記買ふ」及び当季雑詠 出向は七句